

ユガテの森から

NO29

発行 NPO法人西川木楽会 埼玉県飯能市大字飯能291番地 2022年1月1日
新年あけましておめでとうございます。

新年にあたり、ちょっとNPO法人西川木楽会の草創期に想いを馳せたいと思います。2001年5月に前代表理事の吉野勲氏が西川木楽会の初心の想いを地元メディア飯能ケーブルテレビに寄稿、ユガテの森づくりを紹介されその中に春になると山桜や一面に花が咲き乱れ、まさに桃源郷であると賞賛されたことを思い起こされます。

遡る事平成3年（1991）頃、山の荒廃を防ぎ林業の活性化に役立つ様、林野庁から全国の山間地域の林業地域に呼びかけがあり、西川地域でも若い林業者育成の目的と県産材の流通体制の構築を目指し川上側（林業経営者）、川中側（製材業者）、川下側（建築設計者）の人達で「西川地域林業青年会議準備会」が結成され、飯能林業事務所に事務局を置き、西川地域の現状、問題点、活性化へ向けての提言を行いました。

その後、西川木楽会が平成6年（1994）9月3日に飯能市の旧南川小学校において設立され木材の関心のある者のネットワーク、会員間の情報交換、森林の活用、木材の利用の未来を考え、西川地域づくりをスタート。その時の会員数は166名です。職業は林業関連者、建築業者、サラリーマン、主婦、有識者、会社員、経営者、木工クリエイター等、飯能市内外各地から参加されました。当初、住宅の見学会、講演会、意見交換会、木工教室の開催や広報紙の発行が行われました。その後、ユガテの土地所有者と森林使用協定を締結しヒノキの植林等を行ったことなどの永年の活動実績が評価され、平成15年（2003）埼玉県知事からNPO法人として承認されました。NPO法人西川木楽会は、会の目的である森林保全、育成、活用の森林資源の循環利用を行う山間地域振興団体として、新たな年を迎えるにあたり、西川地域づくりと森林環境を次世代に伝える様会員一同精進して参りましょう。



NPO法人西川木楽会 代表理事 和泉 由起夫

西川材のヒノキで作る ユガテ産カンテレ 森 香織

カンテレはフィンランドの民族楽器で弦楽器の一種です。フィンランドの国民的叙事詩『カレワラ』の中にも登場します。カンテレは5弦から40弦まで用途に応じた種類があり、5弦カンテレはフィンランドでは小学校の音楽の時間に学ぶそうです。

木工部会のご協力により、西川材のヒノキで5弦カンテレの試作品が間もなく完成します。

飯能市はムーミンバレーパークもあり、日本のフィンランドとも称されるようになりました。

またフィンランド協会も設立され、私は縁あって今年カンテレを習うようになりました。そんな中、SDGsの観点から地元の間伐材でできたカンテレを作って、木や森林の大切さを次世代に伝える森林教育に繋げることが出来るのではないかと考えました。

例えば、木の切り出しから製材、そしてカンテレになるまでのプロセスをシリーズでエコツアーにできたら、1日を切り取ったエコツアーとは全く異なる自然との一体感や継続性、持続性を誰もが感じられるのではないのでしょうか。それにユガテ産ライ麦の生育プロセスもジョイントさせて、晩秋または春の種蒔き・初夏の収穫とライ麦パンやカレリアパイの料理、クリスマス前のヒンメリ作りが加わったら…なんとすてきなことでしょ う♥ と昨年にも増して妄想はパン種のように膨らみ続けています♥

～フィンランドから音楽の贈り物～
カンテレ コンサート
2021.10.30(Sat) 14:30 ~ 15:30

カンテレはフィンランドの民族楽器です。
その音色は北風のそよ風にも似て涼やかで繊細。
日本のカンテレ演奏の第一人者、はざた君子先生のコンサートを開催いたします。
カンテレの美しく楽しい音色に癒されてみませんか？

開催日：2021年10月30日(土)
開演：14:00 開演：14:30
会場：飯能市商工会議所 1階 大会議室
*駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。
観覧料：無料
定員：30名 要予約 先着順
申込み先：飯能市フィンランド協会
TEL：070-6484-8212
Mail：info@carina.or.jp
★10月1日(日)10:30から受け付け開始

主催：飯能市フィンランド協会

はざた君子
フィンランドの民族楽器「カンテレ」を日本に紹介し、演奏と普及活動を行っている。フィンランドの最高峰音楽院、シベリウスアカデミーで研鑽したその演奏は凄まじく繊細で繊細。フィンランドに古くから伝わる民間音楽やワルツ、オリジナル曲など幅広い曲を美しいカンテレの音色で奏でる。1988年ファーストアルバム「ムネをリリス以後」続のCDに参加。2011/04～09 東日本大震災チャリティコンサート「Mitsi mitsi takami (奇跡たしに出来ること)」主催。2019/10/27 ラジオ 90.8c-FM「リサイタル・セッション」出演。その他コンサート・メディア出演多数。
★新型コロナウイルス感染症防止のため、ご来場の際はマスクの着用をお願いいたします。

そうこうするうちに不思議なもので、ある日テレビをつけるとちょうど「森のハーブ弾き」という女性が放映されていました。想いも同じ、地元の間伐材を使ってコンパクトな立琴を作り森林教育を広げていくというではありませんか！ こういうのを引き寄せというのでしょうか。ますます自分の想いが後押しされた感じでした。

3ヶ月の記録



10月30日 ギンナン採取支援活動



午前での成果



11月13日 臨時売店



10月9日 ユガテ広場、手洗い場リニューアル



11月28日 飯能市ユガテの森で竹炭焼き体験と菜箸づくり



11月28日 飯能市ユガテの森で竹炭焼き体験と菜箸づくり



12月26日 エコツアー ミニ門松づくり



12月26日 エコツアー ミニ門松づくり

西川木楽会 3 カ月予定表 (2022年1月から4月)

月 日	時 間 帯	行 事 内 容	場 所
1月15日 (土)	10:00から15:00	安全祈願祭、炭焼き作業	ユガテ
1月22日 (土)	10:00から15:00	定例活動日	ユガテ
2月12日 (土)	10:00から15:00	炭焼き作業	ユガテ
2月19日 (土)	19:00から21:00	真壁と暮らし部会	創夢舎
2月20日 (日)	9:30から16:30	エコツアー ユガテの森で炭焼き体験	ユガテ
2月22日 (火)	19:00から21:00	理事会	飯能日高テレビ
2月26日 (土)	10:00から15:00	定例活動日	ユガテ
3月12日 (土)	10:00から15:00	炭焼き作業	ユガテ
3月19日 (土)	19:00から21:00	真壁と暮らし部会	創夢舎
3月26日 (土)	10:00から15:00	定例活動日	ユガテ
4月2日 (土) 予定	10:00から15:00	ユガテの春を楽しむ	ユガテ

- 備考 1. 定例活動日
 ユガテ：第4土曜日 任意の製材木工作業：毎週火曜日
 真壁と暮らし部会：第3土曜日 理事会は原則偶数月第3火曜日
 2. 時間に拘ることなくご都合の良い時間にご参加いただいても結構です

情報提供

①飯能市山間地域振興支援事業に取組みました。

飯能市からの補助を受け、ユガテの広場休憩用椅子製作及びトイレ使用後の手洗い用タンク設置しました。ユガテを訪れるハイカーの利便性が向上しました。



②ポータブル電源を購入しました。

木楽会では、環境に配慮した活動を進めるために、蓄電にソーラパネルを利用することができる「ポータブル電源」を購入しました。



ポータブル電源



ソーラパネル

まだ、テスト段階ですが、1000wを超える電動工具には、厳しい一面がありました。(あたり前のことですが・・・)

また、ソーラパネルも合計200wの発電量とのことですが、冬のユガテでは、40w程度となり、物足りなさを感じています。

今後、設置場所を決め、活用方法を考えて行きます。

規格等

バッテリー容量：2400wh

AC電源：1000w

ソーラパネル：100wが2枚

編集後記

あけましておめでとうございます。コロナ禍の2年間、思うような活動も出来ずに時が経ちました。私を含め、高齢会員にとって、貴重な時間を奪われたように思えて仕方ありません。

今年は、コロナと寄り添いながらも、積極的な事業活動ができることを期待します。

まずは、1月15日の恒例の「安全祈願祭」からスタートします。おかげ様で、木楽会活動を始めてから20数年間、大きな怪我や事故等もなく、活動を続けています。その後は、ユガテの森の整備、周辺整備、エコツアーなど多岐にわたる活動を行う予定です。(宮島)